

KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

※ 欠席・遅刻する場合は、事前相談/連絡を徹底してください。(連絡先: 虎ノ門事務室[メールまたは電話])
 ※ 授業中の食事は控えてください。携帯電話はマナーモードにするなど、受講するにあたってのマナーをお守りください。

科目名		科目コード	単位数	開講期
アントレプレナーシップ特論		Z 123	1単位	4学期
Entrepreneurship				
科目分野		課程領域		
経営戦略		イノベーションマネジメント共通科目		
担当教員名	メールアドレス	連絡方法 / オフィスアワー		
豊島 一清	—	メールアポイントにて随時		

関連している科目(履修推奨科目)

--	--	--

授業の概要と到達目標

授業の主題と概要

優れた技術・製品を持った事業でさえ、その多くは成功の日の目を見ることができない。事業創造を成功させるには、優れたアイデアや技術だけでなく、それらをビジネスにするための市場への働きかけとその戦略がカギとなる。新事業創造活動は、スタートアップ企業だけでなく大企業の持続的成長にも不可欠な活動だと言える。事業環境変化が速い現在においては、その重要性は増々高まっており、事業創造を成功させるための新しい方法論・手法の開発や、大企業とスタートアップ企業の連携などの取り組みも加速している。

ベンチャー・キャピタリスト、戦略コンサルタントとして、世界中のスタートアップ、大手企業の新事業創造・開発活動に数多く携わってきた経験を活かした実践カリキュラムを展開することで、受講生が、新事業創造を行うアントレプレナーシップ活動に関する方法論、新しい手法、事例の理解・習得と事業計画策定を通じた実践的スキルを獲得することを本科目の目的とする。

到達(修得)目標

1. 新事業創造のための、事業機会・アイデアの発見から事業計画策定までの手法の習得
2. アジャイル、リーン・スタートアップ、デザイン・シンキングなどの最新手法の習得
3. 事業リスク・投資リスク評価方法の習得

受講対象者

事業の創造・企画・開発に関わる者、事業への投資に関わる者、事業経営に関わる者

履修上の注意事項やアドバイス

- ※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。
- ※ 担当する教員は実務家教員とする。
- ※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

コンピテンシ修得目標

知識領域(Y軸)		ヒューマンパワー(Z軸)		思考プロセス(X軸)	
Y1: 基盤法令・テクノロジー		Z1: 問題発見力		X1: 企画	○
Y2: 応用法令・実務・テクノロジー		Z2: 独創力	○	X2: 構想	○
Y3: グローバル法令・実務		Z3: 問題解決力		X3: 調査・分析	○
Y4: マネジメント	○	Z4: プレゼンテーション力	○	X4: 設計・開発	
Y5: 戦略立案	○	Z5: 変革推進力		X5: 変革	
Y6: 標準化		Z6: コミュニケーション力		X6: 導入・運用	
		Z7: リーダーシップ力	○	X7: 評価・検証	
		Z8: ネゴシエーション力		X8: リーガルマインド	
		Z9: オーナーシップ力	○	X9: ライフサイクル	

プラクティカム

イベント / ケース		教育技法	マテリアル / ツール
1	独自コンテンツの講義	講義	講義資料
2	デザイン・シンキング演習	演習	
3	新事業の事業計画ケース	ケーススタディ	要購入
4	新事業ビジネスプランのプレゼンテーション	演習	
5			
6			
7			
8			

評価の方法		
(総合評価項目と割合)	評価の要点	
出席・受講態度	10%	1. 毎回、事務室より出席簿を準備する。 2. 学習プロセス(授業でのスタンス、ディスカッション、質疑応答などのレベル、事業計画策の定プロセス)を通じての評価。 3. ケースレポート、事業計画内容及びプレゼンテーションの評価。
学習プロセス	30%	
提出レポート	60%	
合計	100%	

テキスト・参考図書など		備考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください		
テキスト (購入が必要)	ケース “Zipcar: Refining the Business Model” (Harvard Business School 9-803-096) ケースは各自が購入し、事前に熟読しておくこと(英語・日本語はどちらか一方で可) * http://www.bookpark.ne.jp/harvard/	学習支援としての日本語訳版とエクセルのデータシートは別途配布
参考図書 (購入は任意・購読推奨)	『ベンチャー創造の理論と戦略』ジェフリー・A ティモンズ (ダイヤモンド社) 『起業の科学 スタートアップサイエンス』田所 雅之(日経BP) 『ビジネスロードテスト 新規事業を成功に導く7つの条件』ジョン・W・ムリンズ(英治出版)	
参考URL		
適宜紹介予定		

コマ	学習内容	事前準備・課題	担当者	時間
1.2	すべては立ち上げから！～新事業創造・新事業戦略の基本 アイデアを創出しよう！～事業テーマの発見と創出		豊島	180分
	イベント			
3.4	顧客とニーズに光をあてよう！～バリュー・プロポジションとデザイン・シンキング 最新のスタートアップ方法論！～スタートアップと投資の最新手法	デザインシンキング演習準備 事業テーマ案の準備	豊島	180分
	イベント			
5.6	プランを練り上げよう！～事業計画の策定方法	ケーススタディ事前学習 事業計画(素案)	豊島	180分
	イベント	ケーススタディ: 新事業計画ケース “Zipcar: Refining the Business Model”		
7.8	事業計画プレゼンテーション & 事業計画投資評価	事業計画とプレゼンテーション	豊島	180分
	イベント	プレゼンテーション: 事業計画		

※ 講義日程は、学事ポータルへの講義日程表をご参照ください。
 ※ 学習内容やスケジュールは、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。
 ※ 講義収録は、特別講師を招く場合など、内容によっては収録できない場合があります。

専任教授 確認記録欄
確認者氏名: 三谷